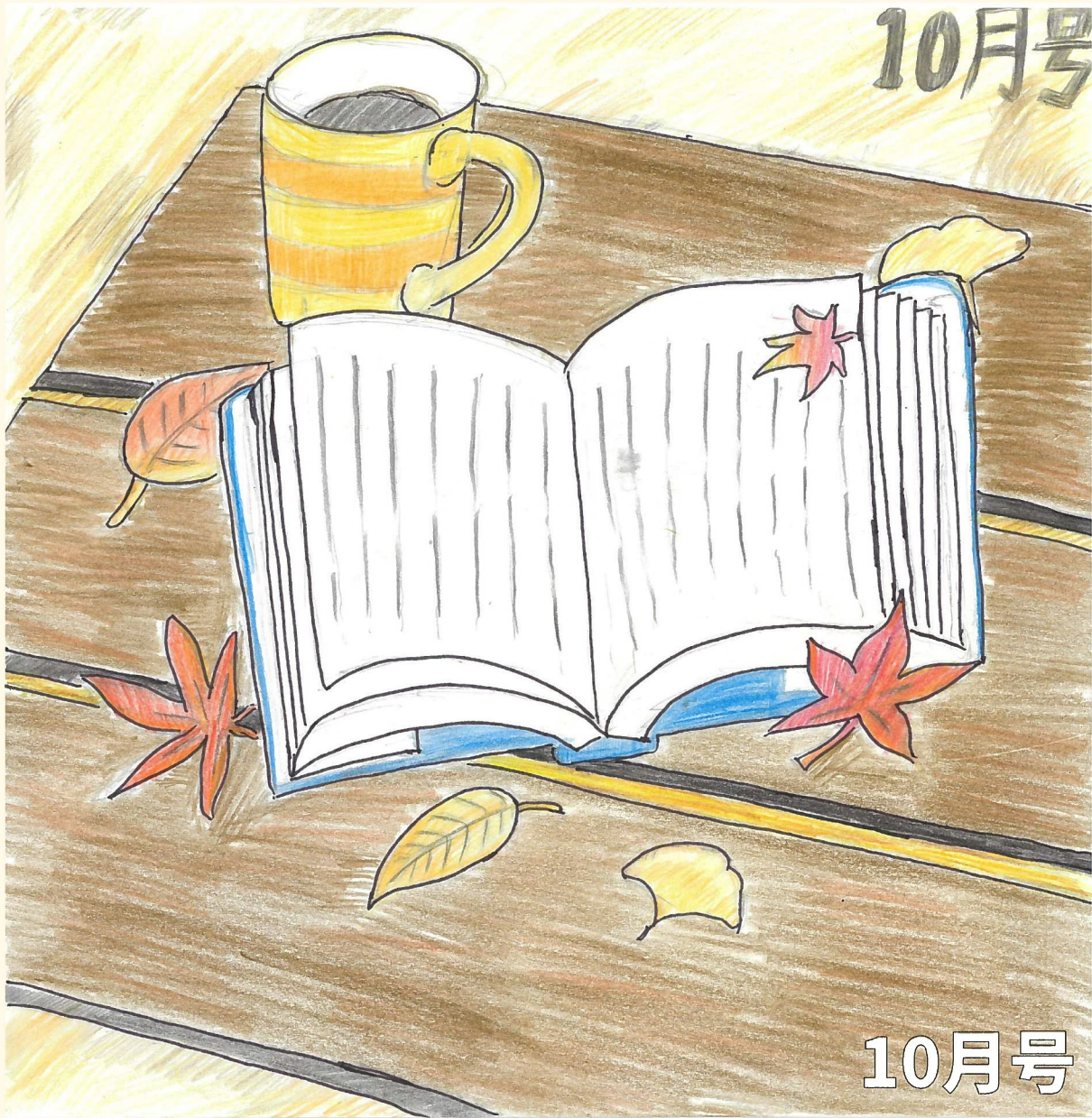


こくりにゆう だより



大阪府立池田高等学校 2年 和田 遼馬
「僕の思う10月の秋の雰囲気表現しました。」



今後のイベント情報

※場所の記載がないものはとよなか国際交流センターで開催します。



まるわかりセミナー 多文化共生編

10月23日(金) 13:30~15:00

地域で暮らす外国人の状況、多文化共生に向けて必要なことなどを学ぶ。

対象:ウェブ会議システム(Zoom)でのやり取りが可能な人

定員:30人(申込先着順)

参加費:無料

ネパールのおまつり交流会

11月1日(日) 13:30~15:30

ネパールのお祭りの紹介と、歌や踊りなどの発表と交流会。

対象:在日ネパール人とその家族

定員:40人(申込先着順)

参加費:300円(中学生以下無料)

申込:10月29日(木)までに電話・来館で受付。

8/23 (日) ネパール子ども・若者交流会を開催しました

8月23日(日)にネパールにルーツを持つ子ども・若者のための交流会を開催しました。

実は、豊中市および日本全国に在住するネパール人の数は年々増加しており、豊中市のなかにも100人を超えるネパール人の方々が暮らしています。日本で生まれ育ってネパールについて多くを知らないネパールにルーツをもつ子どもたちもいれば、学齢期の途中や中学を卒業したタイミングで来日するネパールの若者も少なくありません。今回、そうしたネパールにルーツをもつ子どもや若者たちが集い・出会い、交流できる場を作ろうと、当協会のネパール人多言語相談スタッフが中心となってイベントを計画しました。

当日は子ども、若者や大人をふくめて20人ほどの参加がありました。前半はネパール語での自己紹介やネパールの若者の華麗なダンスの発表がありました。子どもたちはみんな緊張した面持ちでした。しかし、その後ネパールの代表的な歌「レッサン・フィリリ」をみんなで歌い、ネパールの音楽を流しながら一人、二人と踊り始めると次第に賑やかな空気へと変わり、最後はワイワイとみんなで踊るように。最後は参加者で車座になり、日本の学校生活でうれしかったことや不安に思っていることなどを語ることができました。

ネパールの子どもや若者を対象としたイベントは今回初めての試みでしたが、今後も継続して交流の場づくりをしていきたいと思っています。



みんな真剣に話を聞いています



レッサン・フィリリを踊っている様子



(協会職員・山根絵美)

↑ネパール語で自己紹介をしました

★次回イベント告知★ ネパールのおまつりと交流会

日時: 11月1日(日) 13:30~15:30
場所: とよなか国際交流センター
対象: 在日ネパール人とその家族40人
参加費: 300円(中学生以下無料)
※10月29日(金)までに要申込



第15回 国流シネマカフェを開催しました

8月16日(日)、夏休みに合わせて「親子で楽しめる世界のお化け映画シリーズ」をテーマに「リメンバーミー」「ゴーストバスターズ」の2作品を上映しました。

新型コロナウイルス感染対策として、当日受付にて検温・アルコール消毒・座席間隔の確保を徹底し、来場いただく方は事前予約制という形でお申し込みをいただきました。

来場いただいた方からは、「観てみたいと思っていた映画だったので嬉しかった」「事前予約制や当日の座席配置など、様々な配慮があり安心して楽しめた」「どこへも行けない夏だったので助かりました」などの声をいただきました。

大規模なイベントの開催は難しい状況ではありますが、映画鑑賞を通して国際交流や人権について考える機会を定期的に設けたいと思います。(協会職員・三木幸美)

国流シネマカフェ
Kokurui Cinema Cafe

親子で楽しめる2本立て!

8/16 (日)上映
①10:30~12:20 リメンバーミー

【あらすじ】
主人公は、ユーティリティを患える、ギター天才少年ミゲル。しかし、独特な《歌魂の魂》によって、ギターを弾くたびに音楽を聴くことすら禁じられていた。ある日、おどろましいギターを手にした。その瞬間——未知なる世界“死者の国”に迷い込んでしまった。
そこは、夢の国に似ているが、コウが唯一の生きた存在。ミゲルは、唯一の生きた存在として、目撃者としてこの世界に帰らない。ミゲルは、未知なる世界と向き合っていく。唯一の生きた存在として、生きた存在が帰るという運命が待ち受けていた……

②14:00~16:00 ゴーストバスターズ

【あらすじ】
コロナウイルスで教壇を去る物理学者教授のエンリコ、ピラミッドに共同執筆した遺書に隠された事件の存在が明らかになり、事件の真相も明らかになる。エンリコは、その事件をすべて解決していたのは、共同執筆で亡くなった彼女であったことに気づいた。しかし彼女との再会によって事件の謎が解き明かされた。エンリコは、事件の真相を知ることになる。
天宮エンジニアのプラットフォーム、光地下鉄職員員の「99」を仲間に加えた彼女は、音楽制作の専門学校「ゴーストバスターズ」を設立。その頃、エンリコは、エンリコが「ゴーストバスターズ」を設立してからの運命が待ち受けていた……

◎日時: 2024年 8月16日(日) ①10:30~12:20 ②14:00~16:00
◎場所・主催: とよなか国際交流センター
(豊中市玉井町1-1-1-801 緊急事態対応部 エトワール801)
◎参加費: 無料
◎定員: 各回30人(要予約・申込先着順)
◎申込み・問合せ: 公益財団法人とよなか国際交流協会(センター指定管理者)
Tel: 06-6843-4343 Fax: 06-6843-4375 E-mail: atoms@ta.zaq.jp

2018年2月号に最終回を迎えた連載「なんじゃ・カンジャ・言わせてもらえば」の執筆者、皇甫康子さんのコラムです。皇甫さんの想いとメッセージがイモチョモ（あれこれ）詰まったコラムをどうぞ。

75回目の8月15日の光復節を迎え映画「マルモイ」を日本で観ることができた。2018年に韓国で上映されたこの映画は1942年の「朝鮮語学会事件」を基に、日本の植民地統治時代にハングルの辞書作成に命を賭けて挑んだ人びとの物語だ。朝鮮で朝鮮語を研究し、辞書を作るのは当然のことだが、朝鮮人を「皇軍兵士」として活用するための創氏改名や神社参拝、日本語常用などの「皇民化政策」下において、そんな活動は認められない。

ハングルを守るための本格的な動きは1929年10月31日の「ハングルの日」記念日に108人が集まり結成した「朝鮮語辞典編纂の会」からはじまった。31年には「朝鮮語学会」となり、日本の植民地下で朝鮮語の研究と夜学など隠れて行われたハングルの普及、民族運動に大きく貢献していた。そんな活動を危険視した朝鮮総督府は「朝鮮語学会事件」をでっち上げる。反日教育をしているとされた教員、33人が検挙され拷問、裁判に付された。その中には拷問と寒さに耐えきれず獄死した人もいる。

映画は1940年代の京城（現在のソウル）で生きる底辺の人々と朝鮮語を守ろうとする教員、詩人、ジャーナリストたちが偶然に交わる所からはじまる。知識人や文化人と孤児だったり、前科があったりといった人々が度重なる試練を一つひとつ乗り越え、強く結びついていく。登場人物たちの変容ぶりに笑ったり、泣いたり、怒ったり、目まぐるしい感情の変化に我を忘れて入り込む。

ユン・ゲサン演じるジョンファンが、ソウル駅にたむろする飢えた子どもたちが日本語しか話そうとしない様子を見て、このままでは、自分が何者か分からなくなってしまう。この子たちに朝鮮語を残さなくては人間としての誇りもなくなってしまうと、辞書作成の動機を語る場面がある。その誇りを根絶やしにしたのが皇民化教育だった。そして「在日」は現在も朝鮮人であることに誇りを持つのは大変な努力が必要だ。

オム・ユナ監督は「日本統治時代の中で、監視と弾圧が最もはげしかった13年間。私たちの言葉と文字を守るという志だけで、『朝鮮語学会』が完成させた私たちの辞書。その原稿には全国各地から言葉を送ってくれた数多くの名もなき人々の協力があった。映画「マルモイ（ことばあつめ）」を通じて、現実という壁にぶつかって夢見ることさえ贅沢になった今の世の中に、共に夢をかなえていく人々のぬくもりが伝わり、厳しい世の中を辛うじて一人で耐えている人々たちへの小さな慰めになればうれしい。見回してみれば、共に歩んでくれる人が隣にいるんだと」と語っている。

日本人になりたかった私が朝鮮人に生まれて良かったと思えるのは、こんな映画のお陰だ。

にほんご各事業の開催状況について

月曜日の朝 (もっともつつかえるにほんご)	10:00~12:00
火曜日の夜 (ナイト漢字クラス)	19:30~21:00
木曜日の朝 (千里にほんご)	10:00~11:30 ※第2、第4木曜日のみです
木曜日のお昼 (とよなかにほんご・木ひる)	13:00~14:30 ※時間が短くなっています 保育の活動もあります
金曜日の朝 (とよなかにほんご・金あさ)	10:30~12:00
金曜日の夜 (日本語交流サロン)	19:30~21:00
土曜日の朝 (にほんごばちばち)	10:30~12:00 ※第一日曜日のみ センターで活動をしています
日曜日の朝 (にちようがちゃがちゃだん)	10:00~11:40 ※時間が短くなっています
第2、第4日曜日のお昼 (にほんごひろば)	14:00~16:00

センターで開催されている日本語の活動は、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の再度の拡大を受け、7月末より活動を見送っていました。8月末から徐々に活動が再開されはじめ、9月27日現在すべての活動が実施されています。ただ、活動によっては時間や実施の日が変更になっている活動もあります。

例えば、千里にほんご（木曜日10:00~11:30）では、ソーシャルディスタンスの観点から広い会場を確保できる第2、第4木曜日の実施になっています。

また、とよなかにほんご木ひる（木曜日13:30~15:20）では、感染予防のため通常の半分ほど（13:30~14:30）で実施をしています。

今後もコロナの影響で変更があるかもしれません。その時はホームページやFacebook、こくりゅうだよりなどで随時お知らせしていきます。

2020 10月の事業開催カレンダー

※コロナウイルス感染症対策のため、予告なく変更となる場合があります。
記載のない定例事業については、とよなか国際交流協会にお問い合わせください。

月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
28	29	30 休館日	01 千里 木ひる にこにこ 相談	02 金あさ 相談 こんばす	03 相談	04 貸室利用抽選会 目的利用：～1月末まで 一般利用：～12月末まで
05 もつと 相談	06 相談 こんばす	07 休館日	08 千里 木ひる にこにこ 相談	09 金あさ 相談 こんばす	10 相談	11 がちゃ 母語 サンプル 若者
12 もつと 相談	13 相談 こんばす	14 休館日	15 千里 木ひる にこにこ 相談	16 金あさ 相談 こんばす	17 つとい 相談	18 がちゃ サンプル 若者
19 もつと 相談	20 相談 こんばす	21 休館日	22 千里 木ひる にこにこ 相談	23 金あさ 相談 こんばす まわわりセミナー 13:30～15:00	24 相談	25 がちゃ 母語 サンプル 若者
26 もつと 相談	27 相談 こんばす	28 休館日	29 千里 木ひる にこにこ 相談	30 金あさ 相談 こんばす	31 相談	01

センターが主催する定例事業

月曜日	もつともつとつかえるにほんご ※ひらがな・かたかなが書ける人が対象 外国人のための多言語相談	10:00～12:00 11:00～16:00
火曜日	おやこでにほんご(千里・岡町・庄内の各図書館で実施) 外国人のための多言語相談 学習日本語こんばす	10:00～12:00 11:00～16:00 17:00～19:00
水曜日	とよなかにほんご・木ひる 多文化こども保育にこにこ 千里にほんご(千里文化センターコラボで実施) 外国人のための多言語相談	13:30～15:20 13:30～15:30 10:00～11:30 11:00～16:00
金曜日	とよなかにほんご・金あさ 多文化こども保育にこにこ 外国人のための多言語相談 学習日本語こんばす	10:30～12:00 10:30～12:00 11:00～16:00 17:00～19:00
土曜日	韓国・朝鮮のことばとあそびのつとい ※毎月第3土曜日のみ 外国人のための多言語相談	9:30～11:30 13:00～16:00
日曜日	にちようがちゃがちゃだん こども母語※第2・4日曜日のみ 学習支援サンプルイス 若者のたまりば	10:00～12:00 10:00～12:00 13:00～15:00 17:00～20:00

今月のピックアップ

日本語ボランティア養成講座 今年度の開催延期について

とよなか国際交流センターでは、日本語を通じて地域の外国人と日本人が交流することを目的とした「日本語交流活動」を実施しています。この活動に参加いただくためのボランティア養成講座を例年秋ごろに開催をしています。

しかし、今年度は新型コロナウイルスの感染拡大予防の観点から延期しています。感染症の状況を見ながら、2021年1月～3月頃にあらかじめ講座を開催する方向で調整をさせていただいております。

日程が決まりましたらあらためてお知らせいたします。

とよなか国際交流センターおしらせ 「こくりゅうだより」第138号(2020年10月号)

発行元・問い合わせ：(公財)とよなか国際交流協会
住所：〒560-0026 大阪府豊中市玉井町1丁目1-1エトレ豊中6F
(阪急宝塚線豊中駅すぐ)
開館時間：9:00～21:30(貸室受付は20:00まで、水曜休館)
TEL：06-6843-4343 FAX：06-6843-4375
E-Mail：atom.s@azaq.jp WEB：http://www.a-atom.s.info/

多言語情報も配信しています!

SNSも随時更新中!

「とよなか国際交流センター」で検索!



各施設の記載のないものはとよなか国際交流センターで実施しています。

各例事業の参加についてはとよなか国際交流協会にお問い合わせください。